[法第15条の2の3、法第15条の2の3 2]

作成日: 平成 28年 10月 11日

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](平成 28年 9月度)

対象期間:平成 28年 9月 1日 ～ 平成 28年 9月 30日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2八 イ、規12条の7の5七 イ]

種 類	数量(単位)
燃え殻	2,095.21 (トン/月)
汚 泥	4,258.65 (トン/月)
廃プラスチック類	23.30 (トン/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	306.04 (トン/月)
鉱さい	240.14 (トン/月)
がれき類	402.77 (トン/月)
ばいじん	1,014.93 (トン/月)
13号廃棄物	335.21 (トン/月)
混合廃棄物	433.43 (トン/月)
その他(混合廃棄物)	137.00 (m3/月)
その他(燃え殻)	2.00 (m3/月)
その他(汚泥)	(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	5.00 (m3/月)
その他(廃プラスック類)	23.00 (m3/月)
その他(煤塵)	(m3/月)
その他(瓦礫類)	2.00 (m3/月)
その他(廃石綿等)	111.00 (m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	7.00 (m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	58.00 (m3/月)
がれき類(石綿含有)	45.00 (m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2八 ニ及びホ 規12条の7の5七 ニ及びホ

	地下水等		放流水
採取日	平成28年9月6日	平成28年9月6日	平成28年9月6日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	平成28年9月28日	平成28年9月28日	平成28年9月28日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.090 (pg-TEQ/ℓ)	0.080 (pg-TEQ/ℓ)	0.00080 (pg-TEQ/ℓ)
異状の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	
必要な措置を講じた年月日とその内容			

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2八 ニ及びホ、規12条7の5七 ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	9月6日	9月6日	9月6日
検査結果が得られた日	9月15日	9月15日	9月20日
電気伝導率	9.42 (25℃ mS/m)	16.60 (25℃ mS/m)	
塩化物イオン濃度	12 (mg/ℓ)	1.90 (mg/ℓ)	
水素イオン濃度			7.1 (20.8℃)
生物化学的酸素要求量			7.5 (mg/ℓ)
化学的酸素要求量			13 (mg/ℓ)
浮遊物質量			<1 (mg/ℓ)
窒素含有量			4.2 (mg/ℓ)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容			

施設の点検[規12条の7の2八 ロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七 ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	平成28年9月30日	平成28年9月30日	平成28年9月30日	平成28年9月30日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※「防凍のための措置」:当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	平成28年 3月31日
測定結果	551,184m3

※1 処分場の平面図に位置を明示すること。

＊この書式は(社)全国産業廃棄物連合会最終処分部会作成を元に作成。

Copyrigth(C)CLEAN DEVELOPMENT.Co.,All Rigths Reserved